十和田市立中央病院
病院ニュース

さわらび

令和７年１０月２８日号

新赴任医師の紹介

泌尿器科 医員　櫻井（さくらい） 悠（ひさし）

得意分野	泌尿器科一般
所属学会	日本泌尿器科学会、日本透析医学会 日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 日本泌尿器腫瘍学会、日本癌治療学会
資格情報等	緩和ケア研修会修了

10 月より泌尿器科に着任いたしました櫻井悠と申します。慣れないことも多いですが、一日も早く戦力となれるよう努めております。患者さんに寄り添い、地域医療に貢献しつつ、自身も成長していけるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

外科 医員　福田（ふくだ） 翔也（しょうや）

所属学会	日本外科学会
資格情報等	緩和ケア研修会修了

八戸市立市民病院から外科研修で参りました。外科１年目でまだまだ学ぶことが多いですが、自然豊かで人の温かい十和田の地で外科医として経験を積めることを嬉しく思っています。これからも地域の皆さまに支えられながら、十和田の魅力にも触れつつ、成長していけるよう努めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

上十三まるごとネット研修会「サイエンス漢方処方 Webinar」

１年次研修医　中原翔平

テーマ：「訪問・施設・在宅医療に役立つサイエンス漢方処方」

講　師：医療法人徳洲会　日高徳洲会病院　院長　井齋（いさい） 偉矢（ひでや）　先生
開催日；2025 年９月 18 日（木）
座　長：当院 十和田市立中央病院付属とわだ診療所　所長　水野 隆史　先生
共　催：上十三まるごとネット・株式会社ツムラ

写真：日高徳洲会病院 HP より

漢方薬について学ぶ機会は貴重であり、多くの学びを得ることができました。これまで漢方薬を処方したことはほとんどありませんでした。今回のご講演では、処方について具体的な場面を交えながらわかりやすく教えていただき、漢方薬の必要性・有用性について理解を深めながら、興味を持つきっかけとすることができました。実際に漢方薬を有効に活用できるよう、今後さらに学んでいきたいと思います。この度は貴重なご講演ありがとうございました。

11 月の十和田市民あんしん生活活用講座

『人生会議（ACP）をご存じですか？～わたしの参考書～を活用した ACP』

日時　11 月 25 日（火）17:00～
講師　十和田市病院事業管理者
丹野 弘晃 氏
上十三介護支援専門員協会
会長 豊田 佳緒里 氏

場所　１階エントランスホール　料金無料　参加方法　要予約
予約方法電話又は右ＱＲコードからお申込みください。
申込先十和田市医療介護連携相談支援センター（当院内）
Tel：0176-23-5121（代） Mail：towada.renkei@gmail.com

外来担当医表

※随時更新していますので下のＵＲＬか右 QR コードよりご確認ください。

http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html

令和７年度大規模地震時医療活動訓練　参加報告

業務課　　畠山　徹

９月５▸６日(金▸土)

令和７年度
大規模地震時
医療活動訓練

主催：内閣府
会場：北海道、青森県、
　　岩手県、宮城県

令和７年９月５日・６日内閣府主催により令和 ７ 年度大規模地震時医療活動訓練が開催されました。 日本海溝・千島海溝周辺海溝地震を想定し、青森県東方沖を震源とするM9.1 の地震が発生して、青森県内では最大震度６強を観測。むつ湾や太平洋沿岸には津波が到達し、八戸圏域の医療機関は津波浸水被害も発生して大きな被害を受けたとの想定でした。 当院は、青森県災害医療コーディネーター藪内伸一（消化器病センター長、統括 DMAT）を中心として、院内災害対応訓練を実施しました。実災害を想定して多数傷病者を受け入れ、被災地内および周辺の医療機関との連携や調整を図ります。また、DMAT 等支援チームを受け入れる授援対応も訓練項目であり、他県から５チームの DMAT が参集し、合同訓練を行いました。

十和田市立中央病院は――　上十三医療圏の「災害拠点病院」であり地震や風水害などの大規模災害が発生した場合に、被災地の災害医療体制を支えるための中心的な役割を担う病院です。負傷者の緊急治療などの活動ができるように専門的な訓練を受けた医療チームが DMAT（災害派遣医療チーム）であり、当院は「DMAT 指定医療機関」として、災害時に被災地域の支援も行います。 当院では、医師、看護師をはじめ、現在 10 名の職員が日本 DMAT 隊員として登録されています。